

**タイトル**：2012年11月6日「三重大学大学院工学研究科 研究紹介と見学会」開催

**■報告日：2012年11月9日**

**■内容**

地元企業の方々に、三重大学大学院工学研究科の主要研究内容をご紹介し、研究室見学をしていただきました。

これは、三重大学大学院工学研究科に対する理解を深めていただき、三重大学と地元企業の方々との関係を密にして、地元企業の技術力向上と地元産業の基盤強化に寄与することを目的として開催いたしました。

当日の参加者は、企業・団体数で44社、参加人数で71名で、大学教員、説明者などを加えると総勢100名以上と大盛況でした。

見学会の前半は、工学研究科長から工学研究科の組織・研究領域などの紹介があった後、見学する各研究室の教員から研究領域全体と具体的な研究内容の紹介がありました。今回は、「地域環境・エネルギー」、「情報処理・情報通信」、「ライフサイエンス」、「ナノサイエンス・ナノテクノロジー」、「先進物質」、「先進材料」、「社会基盤・生産」、「ロボティクス・メカトロニクス」の7分野、10の研究室が紹介されました。

見学会後半の研究室ツアーは少人数で関心のある研究室を回ることができるよう企画しました。各研究室での説明時間は約20分でしたが、現在注目されている技術分野だけでなく、成熟技術分野にあっても一般には知られていない様々な先端的研究テーマに取組まれている様子や、研究者の方々の分かり易く、熱心なご説明から、研究にかける研究者の熱意を感じ取れました。また、大学の研究室を見学するのが初めての方や、自身の事業とは異分野の方も多数参加されていましたが、活発な質疑をされていました。

見学ツアー後の交流会では、各研究室を紹介いただいた先生や就職担当の先生など20名程の先生方にもご参加いただいたので、企業からの参加者は、目当ての先生と名刺交換され、熱心に情報交換されるなどの光景が見られました。また、当日の夕刻、NHKのTV放送で矢野賢一教授の「ロボティクス・メカトロニクス」研究室見学ツアーの様子が放映されるなど、一般的な関心も高く好評でした。

(杉山)

三重大学工学研究科では、技術移転が可能なテーマについて冊子を作成しており、本見学会でも配布させていただきました。（PDFが[工学研究科ホームページ](#)でも公開されています。）

関心を持った研究テーマがある、もっと詳しい話を聞きたい、商品開発を研究者の協力を得て行いたい、などがございましたら三重TLOまでお問い合わせください。

[▶ お問い合わせ](#)

